



中国統括本部 電気・車両部門の施策を提案

## JRは安全最優先の施策を

電気・車両部門で要員5名減

中国統括本部は、6月27日に、「鉄道DX部設置に伴う電気部門通信システム関係業務の移管について」で岡山電気技術センターで要員2名減そして、7月22日に、「機能保全体制の標準化」「227系新車投入に伴う検査体制の見直しについて」で下関総合車両所岡山電車支所で要員3名減を提案した。(岡山関係分)

### 鉄道DX部設置に伴う 電気部門通信システム 関係業務の移管につい

1. 移管する業務内容  
電気部門通信システムに  
係る設備の保守、設備更新

に係る計画・工事等の業務  
・PRC、SRC、CTC、  
各システム  
・保守時間帯方式の支援シ  
ステム  
・GPS式列車接近警報装  
置

・施設電気運転取扱システ  
ム

### 2. 業務移管先

・イノベーション本部、鉄  
道DX部 鉄道DX技術  
センター  
・設備管理のため鉄道DX  
技術センターに、岡山オ  
フィスを設置する

※ただし、移管した設備に  
関する監視業務は、中国  
総合指令所の各信通指令  
にて実施する

### 3. 対象箇所

岡山電気技術センター

### 4. 要員関係

岡山電気技術センター

係 ▲1  
長 ▲1

電気管理係 ▲1

### 5. 実施時期

2024年10月1日以降

### 地方本部ボウリング大会

日時 2024年8月24日(土)  
10時30分集合  
場所 岡山フェアレーン

### 機能保全体制の標準化

#### 1. 目的

今後の労働人口減少等の  
環境の変化に対応し、安全  
で高品質な鉄道サービス  
効果的かつ持続的に提供す  
るため

#### 2. 実施内容

機能保全における検査内  
容・方法の統一したルー  
ルを定め、業務遂行の手順を  
揃える。それにより、検査  
内容の精査・改善と各車両  
形式の検査体制の標準化に  
より、検修担務取得の負荷  
を軽減するとともに、効率  
的な検査実施と車両品質向  
上を図る。

#### 3. 対象箇所

下関総合車両所  
岡山電車支所

4. 対象業種  
機能保全

5. 要員関係

下関総合車両所  
岡山電車支所

車両管理係 ▲1

6. 実施時期

2024年10月1日以降

227系新車投入に伴  
う検査体制の見直しに  
ついて

#### 1. 目的

旧型車両から、227系  
新型車両に置き換わること  
で検査項目が減少するため、  
実態に合った体制に見直す  
ことで、安全で高品質な鉄  
道サービスを効果的かつ持  
続的に提供するため。

#### 2. 実施内容

機能保全における体制を  
227系新型車両の実態に  
合わせる。

#### 3. 対象箇所

下関総合車両所  
岡山電車支所

#### 4. 対象業種

機能保全

#### 5. 要員関係

下関総合車両所  
岡山電車支所

車両管理係 ▲2

#### 6. 実施時期

2024年10月1日以降

### 第86回定期地方本部大会

日時 2024年9月14日(土)  
10時30分～  
場所 奉還町「りぶら」2階

#### 議題

- ①大会延期承認
- ②組織検討委員会の答申について
- ③2024年度運動方針(案)について
- ④2023年度決算について
- ⑤2023年度未処分収支余剰金の処分につい  
て
- ⑥組合基金の取崩しについて
- ⑦2024年度予算(案)について
- ⑧役員改選について
- ⑨その他